

# ① 実験廃液・化学系廃棄物

## 1. 実験廃液

### 廃液管理の注意事項

- 廃液の内容物(履歴)は明確である。
- 廃液が容器の外側に付着していない。
- 容器は適切である(ガラス容器は不可)。
- 容器の破損、劣化はない。
- 容器からの漏れ、こぼれがない。
- 容器のフタがしっかり閉まっている。
- 容器あたりの貯留量が多すぎない(9割以下)。



有機系 廃液収集カード	提出年月日 2020/10/2	研究室全額出数 10 冊	そのうち本カードは 2 冊目
部署名 〇〇学部	学科・コース・研究室 △△コース △▽研究室	提出責任者名 □□□	
廃液の種類(○で囲んでください)		廃液の種類	
<input checked="" type="checkbox"/> 廃油・含ハロゲン(含水)可燃性			
主な含有物(化学物質名および主体の薬液名を記載してください)			
水(20%) アセトン(30%) ヘキサン(50%)			
次のものを含む場合は、含有物名と含有量を明記してください。			
<input type="checkbox"/> 劇薬 <input type="checkbox"/> 劇特定有害産業廃棄物 1,4-ジオキサン(1 ml) <input type="checkbox"/> 劇特殊引火物(20%以上) *10 Lタンク使用			
容器容量 20 L	容器種類 ポリタンク	内容量 20 L	備考
<input type="checkbox"/> 15時の回収を希望します 理由:			

番号を忘れない

### 廃液回収準備の注意事項

- 収集カード(Excelファイル)を作成。番号を記す。
- 内容物と収集カード記載内容は合致している。
- 収集カード(Excelファイル)は、期日までにメール添付にて提出する。提出先: kikaku@jim.u.nara-wu.ac.jp
- 収集カード(プリントアウトしたもの)は、容器にしっかり貼り付ける。



### 搬出・搬入時における注意事項

- 内容物を理解した者が持参する(教員が必ず立ち会うこと)。
- エレベーターで運搬する場合は、運搬者は一緒にエレベーターに乗らない。
- 白衣、防護めがね、防護てぶくろ、スニーカーを着用する(サンダル、スリッパは不可)。
- 台車等で持参する場合は、転落防止のため容器を台車にヒモ等で固定する。



ヒール・サンダル・スリッパ不可!

### 実験廃液

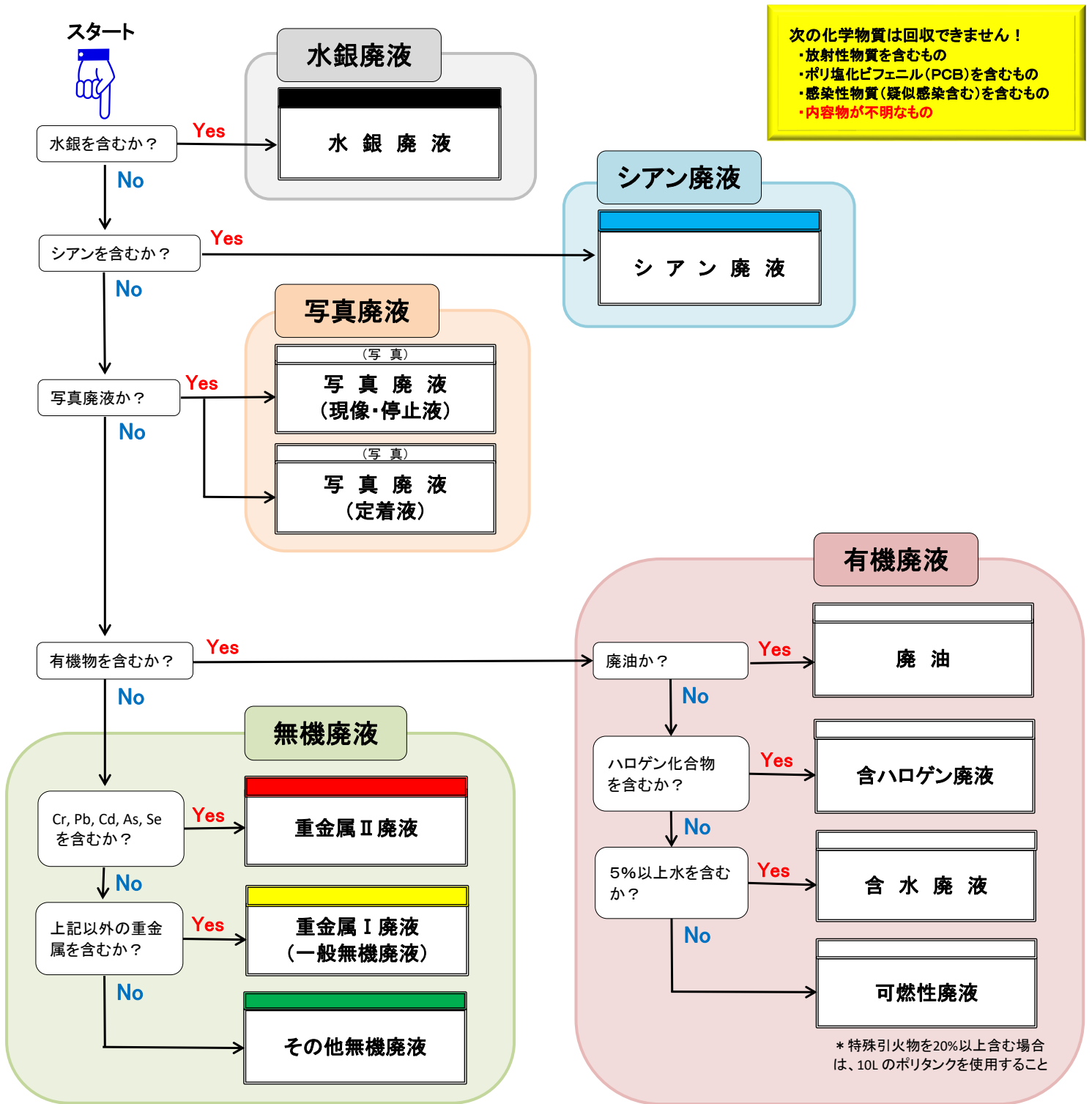
原液

1回目の  
すすぎ液

2回目の  
すすぎ液

教育研究等で発生した化学物質を含む**実験廃液**と、実験廃液が入っていた容器の**最低2回のすすぎ液**(※)は実験廃液として扱います。  
※水銀は4回

専用の容器  
に貯留  
(廃液ポリタンク等)



## 2. 化学系廃棄物 (廃試薬・固形廃棄物)

実験廃液・化学系実験廃棄物の分別収集区分表を参照のこと！

- 回収日 : 年に4回  
※環境安全管理センターからの通知に従うこと。
- 回収場所: C棟北側廃液保管庫



【お問い合わせ】 環境安全管理センター 化学物質管理部門

TEL : 0742-20-3558 E-mail: anzencenter-chem@cc.nara-wu.ac.jp